

明智地域自治区運営協議会だより

令和3年度第1回明智地域自治区運営協議会が6月25日（金）に明智振興事務所にて開催されました。内容は下記のとおりです。（出席委員数：22名中21名 傍聴：なし）

1. あいさつ

杉山会長：私も運営委員会としては7年目、自治区会長としては5年目です。いろいろ試行錯誤しながら市13地域が運営協議会という組織にまとまってきました。明智も地域協議会と運営委員会を合体させた形で進めていきたいと思えます。また、これまでは地域協議会で審議してきましたが、1回の審議では皆さんの意見を十分反映させることができなかつたため、今回から新たに4つの部会で意見を交わしていただいて、役員会に挙げていただく形で進めていきたいと思えます。どうかこの町を前に進めたいという気持ちで取り組んでいきたい。

伊藤議員：この組織がオール明智として進んでいくといい、活発に動けば動くほど明智が素晴らしい町になると思えます。また、部会が具体的な動きをすることでさらに活性化すると思えます。最近ショッキングな情報がはいってきました。この4月から明智と山岡が過疎地域に追加されたことです。何とか脱却するよう考えていきたい。2点情報提供します。1 ワクチン接種について 2 プレミアム商品券について

平林議員：新しい組織で力を合わせてやっていきたいと思えます。一般質問ではGIGAスクールでタブレットが小中生に配付されましたが、心配な点（視力低下など）を確認しました。また、通学路について、明智中学校前の横断歩道が薄く見にくくなっていることや、本町筋のグリーンベルト側に車両駐車子どもの歩行に影響が出ています。

2. 明智地域自治区運営協議会について

・委員選考の経過報告

【佐々木選考委員長より経過報告】

2月26日に開催された選考委員会では、地域協議会と運営委員会の1本化を協議しつつ、各団体からの推薦と、新たに地域学校協働活動推進員と公募委員を1名ずつ追加し、22名で構成することを確認しました。3月19日の地域協議会と運営委員会の合同会議で承認をいただき、3月30日は書面開催により杉山さんを自治区会長に選任し、本日お集りの皆さんが委員として選出されました。

・自己紹介

杉山会長以下、委員・事務局の全員から自己紹介をいただきました。

・組織図、規約、地域計画

【事務局から説明】

事務局より、組織図、規約、地域計画のあらましを説明しました。

特に運営協議会と自治連合会との違い、運営協議会は将来の課題を解決するために新たな企画立案を必要としている点が説明されました。

3. 協議事項

(1) 明智地域自治区運営協議会役員を選任について

・副会長（2名）、部会の正副会長（各1名）、会計監査（2名）

【事務局から説明】

副会長については、先の選考委員会において、自治連合会長の山田さん、識見を有する者（前地域協議会長）の佐々木さんをお願いするよう確認しているためその旨紹介し、拍手多数で承認されました。

部会の正副会長と会計監査については、事務局から事前に打診させていただき、ご快諾いただいた方々を当日配布資料で事務局からご紹介させていただき、拍手多数で承認されました。

(2) 明智地域自治区運営協議会部会の設置について

・地域計画4本の柱に沿った4つの部会「賑わい部会」「安心部会」「若者部会」「郷土部会」

【事務局から説明】

新たな企画立案など地域計画を実現するため、新旧比較図にあるような見直しをすることとしました。

4つの部会については、メンバー構成をはじめ議論のテーマを事務局で作成しましたので、たたき台として提案しますので、本協議会終了後に4つの部会に別れて15分ほどで打ち合わせをお願いします。

(3) 令和2年度まちづくり活動補助金・交付金事業報告及び決算と
令和3年度まちづくり活動補助金・交付金事業計画及び予算案について

【事務局から説明】

地域計画の目標を達成するため、ソフト事業に対する補助金として活用しているまちづくり補助金と交付金の実績と計画について説明しました。

毎年、振興事務所が地域振興課に対してプレゼンテーションして事業採択を受けます。多くの事業を継続していますが、マンネリ化も指摘されていますので、委員の皆さんも事業の精査をお願いします。

(4) まちづくり懇談会について

・令和3年8月2日(月) 13:30~16:20 小規模開催

【事務局から説明】

昨年はコロナで実施されませんでした。今年は小規模で8月2日に開催することとなりました。事務局案として、視察先を山城、恵那電力、福祉施設など、懇談会の議題を人口減少や観光などを想定しましたが、委員の皆さんからこういった項目で意見交換してほしいということがあれば、事務局まで連絡していただくよう依頼し、懇談会の詳細は役員会で確認していくこととしました。

(5) 移動手段の見直しについて

・明智地域の公共交通のあり方について10月末までに計画策定

【事務局から説明】

交通政策課では13地域ごとの公共交通計画を秋ごろまでに策定することとしています。本協議会でも安心部会を中心に検討したいと考えています。

門野地区からは、自主運行バスを通してほしい、大舟地区からはバス停を設置してほしいなどの要望が出されています。このような要望も含めて、明智全体の移動手段を考えていこうというものです。来る7月13日の自治会長会議でも交通政策課から提案する予定です。

【杉山会長から補足】

市としても大きな課題となっています。過疎化の進んでいる飯地、中野方、串原では地域が自主的に車両を運行しているところもあります。

(6) 過疎地域への指定にともなう計画策定について

・令和3年度から10年間 串原・上矢作に加え山岡・明智が追加

【事務局から説明】

4月から新たな過疎法のもとで、串原・上矢作に加えて山岡・明智が過疎地域として指定されました。過疎脱却のための計画策定を9月議会までに策定することとしています。先日の市議会一般質問では、過疎計画の直近5年間で、串原・上矢作では18億円の事業費が支出されているとのことでした。今後、明智地域としても何をやっていくのか、地域の意見があれば出していきたいと思いますので情報共有します。

4. 報告事項

(1) 新型コロナウイルスワクチン接種について

一般接種(基礎疾患のある方)は6/23から接種券の発送が始まり、高齢者接種も1回目が84%完了しています。今後、接種案内が届くと思いますのでよろしくをお願いします。

(2) ふるさと納税の取組について

・4月27日 大正村村民へチラシを配布しました

令和2年度恵那市全体で9500万円の納税額でした。これまで明智町のまちづくりに対し384万円の寄付をいただき、令和3年度にはその中から50万円をかえでまつりに活用するよう計画しています。

また、大正村村民約600名へ機関紙送付の際にふるさと納税チラシを同封したところ、5月の1月間で12件20万円の寄付を受けました。

(3) 販売誘客サイト「アエル」について

ジバスクラム恵那による販売誘客サイトの導入について紹介しました。

(4) 関連組織の活動状況について

・市民三学明智委員会【塩田塾長から説明】

これまで3年間は光秀関連の事業を進め、昨年度は郷土史解説本を町民へ全戸配布しました。令和3年度については山本芳翠の先人顕彰を考えています。

・明智地域学校協働本部【成瀬推進員から説明】

4月からスタートし、今後地域と学校をよりつなげていきたいと思っておりますのでよろしくをお願いします。

・明智みらい会議(旧組織名称:空き家対策検討委員会)【熊田事務局長から説明】

昨年11月から運営委員会において毎月会議を重ね、これからの計画として動画配信、先進地視察、空き家の掘り起こしなどを協議しています

(5) 各種イベントの状況について

- ・ 5月2日 恵那市成人式（つながるチラシを配布しました）
- ・ 5月3日 ちよっとおんさい祭り・光秀まつり（秋に延期）
- ・ 6月19日 小中学校PTA合同資源回収
- ・ 6月20日 日本大正村フォトロゲイニング 2021inSummer（11月21日に延期）
- ・ 6月27日 明智町内一斉河川清掃
- ・ 7月16日・17日 ぎおん祭り（提灯飾りと行燈のみ）
- ・ 8月14日 納涼花火大会（小規模打上花火のみ）
- ・ 8月22日 フォーラム町内一斉清掃
- ・ 9月5日 明智町防災訓練

5. その他

・ 恵那市の出生数・人口・高齢化率

特に出生数の減少が加速しています。また、人口としては毎年2%強減少しています。そのような状況下で何ができるかを考えていきたいと思います。

6. 各種団体・委員さんからのご意見・情報交換

委員の皆さんから、ご意見や各団体からの情報提供などについてお話しいただきました。主な内容は下記のとおりです。

- ・ 過疎計画の中に明智にも「道の駅」を盛り込んだらどうでしょうか？
- ・ コロナワクチンの迅速な接種を進めてほしい。
- ・ 多くの議題で大変だが頑張っていきましょう。
- ・ 過疎計画の素案はできていますか？
→【事務局から回答】多くは道路・建物などの改修（ハード事業）計画はできています。
- ・ 観光協会、大正村、事業所など連携して取り組んでいきたい。
- ・ ロマンカード会には明智のほとんどのお店が加入しています。ポイントなど良さをアピールしたいと思います。
- ・ ふるさと納税は恵那市（明智町を応援）に寄付はできますか？
→【事務局から回答】恵那市民が恵那市に寄付はできないので、市外の方にPRしていただきたい。
- ・ 地域の意見を集約してこの会議で話していきたい。
- ・ こういう会議に初めて参加し、とても真剣な話をしているなという感想ですが、日本中の町が同じような話をしていると思います、ですのでこういう会議の中の意見は非常識な意見がよいかと思います。例えば白タク全面解禁の町、キックボードフリーの町、道路にセンサーを埋め込み実証実験をしてもらおうとか。
- ・ 消防団は団員が109名。恵那市の分団では1番多いですが、年齢層に偏りがあり、30代半ばから40代前半が多く、20代が少ない状況で10年後の縮小が見込まれます。消防団の活動範囲も火事だけでなく、水害対応、行方不明者捜索、花火大会、クロスカントリーの警備、水路清掃など、団員が減少すると難しくなります。
- ・ 地球規模では人口は増加しています。日本を見ると減少しています。明智町が頑張っって人口を増やそうというのは無理な話です。できないことをやるよりも、現状を受け入れて今何ができるか、これからどうすべきかを議論した方がいいと思います。
- ・ 高齢者の公共交通利用券は助かりましたが、高齢者はバス停へ行くまでが大変なんです。そういうことを考えて行ってほしいと思います。若い世代、明智で子どもを産んでも小学校へ上がるころに、瑞浪へ出ていってしまうケースがある。どのように食い止められるかが課題だと思います。
- ・ 杉平では、数年前から名古屋からご夫婦が畑を借りて野菜を作り毎週明智に通ってみえます。聞いてみると夏は涼しいし景色もいと言われる。コロナで田舎は追い風なのでウェルカムで受け入れていきたいと思います。
- ・ 商工会青年部もコロナ禍で多くの事業ができていませんが、次年度に向けてやっていけるよう準備しています。
- ・ まいまいくらぶでは、川ひろばや芝生ひろばを整備しました。7/31には魚つかみ体験を実施します。また、少子化対策として、秋には婚活イベントも計画しています。まいまいあけちというホームページも管理していますので、町の情報をぜひお寄せください。
- ・ 小学校PTAから6/20資源回収はありがとうございました。年3回から2回へ減らしましたが、中学校のプール跡地に資源回収ボックスを設置していますのでぜひ活用をお願いし、子どもたちの資金としていきたい。

- ・また、小学生が自主運行バスを利用しており、最終は17時10分発で、暗い中待っている姿を見て迎えに行くこともありました。バスのことについても話をしていけたらと思います。
- ・娘が結婚して明智に家建てて2人目の孫が生まれました。出生数を見ると今後の学校の存続が心配です。
- ・南高校の定員数もかなり割れており、部活動も見直しの予定があり来年度からはクラブ数が2つほど減る見込みです。明智町内からの入学者数はある程度ありますが、岩村や山岡の生徒数が減って瑞浪方面へ流れていると聞いています。サポーターの皆さんで学習スペースなど開いていただいていますので、そのような活動をPRして少しでも生徒数が増えればと思います。
- ・中学生の地域貢献活動はとても学ぶことも多く、子どもたちにとって郷土愛を育むよい経験となっています。ぜひ町の行事に中学生にも声を掛けてください。できればケガなどには保険加入の配慮をお願いします。
- ・明智に嫁いで15年になります。岐阜市もドーナツ化現象で小中学校も合併し無くなっています。外部からの視点で会議に参画できればと思います。
- ・50歳代の方たちの町づくりへの関わりが少ないように思います。下の世代や上の世代に意見を言いやすい世代だと思うので、もっと協力的になってほしいと思います。また、団体間の連携がうまくいっていないという話も聞きます。
- ・過疎計画や移動手段の見直しは、財源的に相関関係にあると思うので意見を出していくとよいと思います。

会議終了後、新たに設置した4つの部会に別れて、メンバー構成及び今後の会議の持ち方について、部会ごとで協議しました。

明智地域自治区運営協議会 委員名簿

役職	氏名	所属団体
会長	杉山 淳	地域自治区会長
副会長	山田 芳彦	明智町自治連合会長
賑わい部会長	奥田 誠	恵南商工会明智地域委員長
会計監査	門野 幸次朗	(公財) 日本大正村
賑わい副部会長	藤本 勝彦	恵那市観光協会明智支部
	松井 尚登	あけちロマンカード会
	三宅 武利	明智町自治連合会副会長
安心部会長	大木 省吾	明智町自治連合会副会長
	中垣 真	恵那市消防団明智分団
安心副部会長	松原 淑明	恵那市社会福祉協議会明智支部
	塚本 美和子	明智単位民生委員児童委員協議会
郷土部会長	市川 眞吾	あけちまちづくりフォーラム
会計監査	三宅 一生	恵南商工会青年部明智支部
若者部会長	寺澤 直樹	まいまいくらぶ
	藪崎 彩	明智小学校PTA
	西尾 カ一	明智中学校PTA
若者副部会長	大内 鉄平	恵那南高校PTA
	安藤 一博	明智中学校長
	梅村 吾三	桔梗の会
郷土副部会長	成瀬 あい	明智地域学校協働活動推進員
副会長	佐々木 亀久雄	識見を有する者(前会長)
	丹羽 英樹	一般公募
オブザーバー	伊藤 勝彦	市議会議員
オブザーバー	平林 多津子	市議会議員

次回：令和3年8月下旬 予定

協議事項：国県市への要望活動、各部会からの報告 など

問い合わせ先：明智地域自治区運営協議会事務局（明智振興事務所内） ☎0573-54-2111